

第657回 2018年 9月度 月例会 レポート
(連盟サンテレビ杯 同時開催)

2018年9月9日(日) 曇り時々雨と風(台風21号通過後)

場所 三重県三ヶ所 永田渡船
柴田尊弘

今回は大型台風21号が一週間程かけて日本列島を直撃し西日本一帯に数日間大量の雨風被害をもたらした直後での大会となりました。前日の土曜日迄は、強風と雨天気が続きましたが大会参加者皆さんの心がけが良かったので無事に大会が成立しました。

先週は天候が悪かったので釣果実績も良くなって数もサイズもあまり期待できないみたいです。40センチ前後のチヌを釣れば上位入賞が期待できそうです。(下手くそな私にとっては逆にチャンス?かもです。)

今回も松元会長の車に相乗りさせて頂きました。途中いつものエサ店、店等に立ち寄り高速サービスエリアにて夕食を取り現地に2時過ぎに到着。4時頃迄仮眠をとります。途中の山越えで、かなりの雨風に遭遇しましたが、台風の通過過程での出来事で問題は無し。

4時30分受付5時30分以降出船でくじ引きで私は「里2のカセ」で阪神さわやかさんのメンバーさん(お名前を聞きましたが分かりません。)との相乗りです。水深は、5~7mと浅目です。

カセの右側に釣座を決めてははじめます。朝一番、まずはボケエサでモーニングの予定でしたが、最初から餌取り(小鯛、小アジ、鯛等々ですが、少し大きめの良型)が居て餌が持ちません。モーニングは諦めて早々ダンゴ釣りをはじめると、直ぐにボラがきてくれダンゴを突いてくれます。潮は、左右前後とかなり緩い流れで私にとっては釣り良い状態です。(終日潮目変化無し)集魚材がかなり効き過ぎた為に上から下までボラ状態。ダンゴが底に行かず全く釣りになりません。(刺し餌は途中で確実に他魚にとられます。)

午前中はこの様な状況で1時間程ポイントを休憩させてから釣り再開ですが、ボラがしつこく(私的には嬉しいのですが?チヌは釣れません。)可なり固めのダンゴで対処して頑張ります。

昼前より完全ふかせでダンゴが割れて竿1本分程エサを流しているとチヌらしきアタリが感じられますが、合わすタイミングがつかめず空合わせの連続です。可なり我慢してから(長く時間を取って)一か八かで竿合わせすると何とか針に掛かりました(25cm)。完全に居食い状態で針はチヌの口に刺さらず乗っている状態でタモに入れると直ぐに外れます。

それから、同じような合わせにくいアタリの連続です。竿合わせするも素針です。納竿時間も近づき半分諦めかけた時運良く2匹目(37cm)を釣ることができました。

このチヌも針先が上唇に運良く乗っていただけでした。竿を緩めるとバラシたとおもいます。2匹ともエサは沖アミでした。最近のチヌアタリは私にとっては勉強不足で合わせるタイミングが難しいです。

大会参加された皆さんお疲れ様でした。

長寸優勝 金物氏(41cm)【*サンテレビ杯 個人3位】

匹数優勝 柴田 2枚(25cm, 37cm)【*サンテレビ杯 個人4位】

参加者(7名)松元会長、秋山副会長、西山班長、山本氏、金物氏、藤阪氏、柴田